
馬鹿とテストと記憶喪失

山上 楓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

馬鹿とテストと記憶喪失

【著者名】

山上 楓

N6087Z

【あらすじ】

吉井明久が記憶をなくした
それも…女子生徒だけという…
そんな馬鹿なと思っていたが…
やっぱり記憶はなくなつていて…

（前書き）……………廻遊の魔

まだ別の話も書きあがつていらないんですが
やつへり行きますのでしきりや

僕の記憶を返して……

見上げたら、白い天井ではなく、ただの病室だった。

「アキ！」

「明久君！」

「お、起きたのか、明久よ。」

「…………？」

「明久、どうした？」

「この子達、誰？」

「…………は？姫路に島田に木下じゃないか。」

「…………？」

何言つてるの雄二？

「…………お前、分からぬのか？」

「…………初対面だよね？」

「…………いや、一年以上一緒にぞ。」

「…………え？一年以上？」

「…………アキ、アタシが分からぬの？」

「…………明久君、私が分からぬんですか？」

「…………」

僕が出した答えは一つ。

「…………誰？」

「…………ただ、それだけだった。」

（略）
（略）

以上です。
短いなんて言わないでください…
これからものほほんと書いていきますのでよろしくお願いします！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6087z/>

馬鹿とテストと記憶喪失

2011年12月20日13時49分発行